

上石津での生活が3年目になり、地域おこし協力隊の任期もあと11カ月となりました。製炭以外にも定住に向けて活動していく1年です。ケガなどないように頑張っていきますのでよろしくお願いします。

炭焼3年生

“ああ～ あ～ あ～ あ～ すみや～き さんねんせ～♪”
…失礼しました。3年目になりました。やっと師匠の手を借りなくても一通りの作業を行えるようになりました。作業をやれば、やるほど新しい発見と悔しい失敗があり、気持ちの浮き沈みもあります。伐る、割る、整える、立てる、火を付ける、蓋をする。それぞれの工程の結果が炭という結果になって、炭になるまで行ったことを覚えておかないと反省ができません。覚えが悪いのでなかなか上手いかないこともあります。チンチン炭を目指していきたいです！



割れが少ない樫の炭。こういう炭ができると嬉しくなります。なかなかの音です。準チンチン炭！？

夏と言えば川！

時
牧田川
学校橋にて



息子が参加している公民館講座では、いかだを作ったり川で遊んだり、子供にとってもいい夏が過ごせたのではないかと思います。

町にいるときは川へ行くために遠出をしていましたが、近くに遊べる綺麗な川があることは、とても豊かなことだと思います。私もシュノーケルで川の中を覗きましたがたくさんの魚がいて、とても綺麗でした。

住民の方から、昔はうなぎがいたと聞いていますが、まだまだ豊かになるのではないかと思います。

川のお世話をしている方々には本当に感謝です！

鍼灸師としての雑感 ～體～

米俵(左)・炭俵(右)を運ぶ女性



裏面もあります

骨編に豊とかいて「からだ」と読みます。旧字体なので知っている方もいるかもしれませんね。陰陽五行論では、骨は水星に属し、他に腎(臓)、膀胱、先天のエネルギー、歯、精力、冬、夜、黒色などが水星に属します。骨が豊かな人は、先天のエネルギーが豊かなイメージがあります。「昔の人たちとは骨格が違う」と言われますが、師匠たちの働きっぷりを見ると納得です。また聞いた話ですが、150kgのセメントを背負って山に登っていた時山の方がいたそうです。この話を聞いて写真のようなことは実際にあったことだと思います。昔の「體」と今の「体」、漢字も使い方も違うのですね。